

日本防災士会

徳島県支部会報

編集・発行
日本防災士会徳島県支部
広報啓発部
発行日
令和6年7月1日
第25号



令和6年度定期総会 開催



6月15日（土）徳島県総合福祉センターにて、令和6年度定期総会を開催しました。

出席者37名・委任状提出者53名合計90名で総会は成立しました。

令和5年度事業報告・収支決算書報告・監査報告、役員改選・令和6年度事業計画(案)・予算(案)・支部規約改正(案)についても熱心に審議され、議案書を次のとおり修正することで、総会の審議事項が全て承認されました。

＜修正する個所＞

☆第6号議案の6条の監事は1名であるが、これを2名に修正。また、3号議案の「会計監査」は資料の間違いであり、監事に修正する。

以上の修正に伴い、3号議案の理事である西崎剛史を監事とする。

なお、監事は3号議案・6号議案とも最下段に表記する。

☆第6号議案の第9条(1)①で、総会は毎年1回以上開催し、正会員の過半数以上の出席をもって…とある部分は「正会員の過半数(委任状提出者を含める)以上の出席者をもって」に修正する。



＜総会開催風景＞

＜来年度への重要検討事項＞

①第2号議案・第5号議案とも「項目」をより汎用性のある表現にする。

②今後、正会員・賛助会員に区別する必要があるが、いつの時点で区別し運用するのか。

＜今年度の会員指標＞

①支部会員は在住する地域の状況に応じた活動をする。

②支部会員は自主防災組織に加入するなど、地域防災リーダーの役割を果たすよう努める。

③支部会員は自ら考え・行動し・知識を深める、を良い循環にする。

④支部は会員が有する能力を支援が必要な会員につなぐ等人的な支援をする。

この会員指標に向けて一丸となって行動を開始しましょう。支部は最大の協力をします。

支部長就任挨拶

この度、日本防災士会徳島県支部の支部長に就任しました板東文雄と申します。



私たち県支部は更に一丸となって徳島の地域防災力の向上に一役担って参ります。関連する皆様にはご指導を賜りたくよろしくお願ひ申し上げます。

また、支部会員の皆様には、「この世で怖いものがある。昔のことばにある地震だ。地震でも南トラと言われている南海トラフ地震が怖い。」

昭和南海地震から90年後に次の地震が来るといふ、時間予測モデルがあり、能登半島地震

を見知った私たち徳島県支部会員や県民は学ぶべき事項は多い。学んだことからどのように行動すべきか自ら考え、行動に移行するのが防災士だ。行動せねば何にもならない。

会員各自がそれぞれの地域で南トラに対処できる幸運世代であることも認識し、地域防災リーダーとして、できることはなんでもすることとし、さあ、一緒にやりましょう。



＜総会后有志による写真撮影＞